

第14回 **全国政策研究集会** 2022 IN 静岡



大井川鐵道 奥大井湖上駅をのぞむ

参加費(1日でも2日でも)

- 政策情報センター会員議員——— 5,000円
- 非会員議員(区市議・都道府県議) —10,000円
- 首長——— 5,000円(協賛費)
- 小規模自治体議員(5万人以下)—— 3,000円
- 町村議(会員、非会員問わず)——— 3,000円
- 一般——— 1,000円
- 学生——— 無料

※オンラインの場合も参加費は同じです。

申し込み方法

右QRコードから
お申し込みください。



参加申込み
締切り
7月末

オンラインは当日まで
お申し込み頂けます。

オンライン・リアル募集中 HPより
静岡市民文化会館

〒420-0856 静岡市葵区駿府町2番90号
TEL: 054-251-3751 FAX: 054-251-9219
<https://www.scch.shizuoka-city.or.jp/>



電車

- ・東京駅・名古屋駅から東海道新幹線ひかり号でJR静岡駅まで約1時間
- ・新大阪駅から東海道新幹線ひかり号でJR静岡駅まで約2時間
- ・JR静岡駅北口より徒歩25分・タクシーで10分。静鉄バス利用して10分
(「市民文化会館入口」下車。バス停より徒歩1分)
- ・静岡鉄道新静岡駅又は日吉町駅より徒歩10分

バス

JR静岡駅北口バス乗り場より、下記の路線をご利用下さい。
【5番のりば】こども病院線、唐瀬線、上足洗線
【6番のりば】水梨東高線、亀川山線、東部団地線、北街道線
静岡駅前 → 新静岡 → 市民文化会館入口 (バス停より徒歩1分)

お車

東名静岡ICより約25分
※お車で越す際は、静岡市民文化会館前駐車場又は近隣の駐車場をご利用下さい。
※なるべく公共の交通機関をご利用いただきますようお願い申し上げます。

参加のお申し込み、お問い合わせは

自治体議員政策情報センター
虹とみどり
<http://www.greens.gr.jp/jouhou/index.html>
〒700-0971 岡山市北区野田5-8-11 かつらぎ野田ビル2F
自治体議員政策情報センター・虹とみどり
電話 086-244-7723 Fax 086-244-7724
jichitaigiinjouhou@gmail.com

新型コロナウイルス感染症への対応で現場参加、プログラムなど変更の可能性があります。ご了承ください。

8/20 土曜日 8/21 日曜日
静岡市民文化会館
参加申込み
締切り
7月末
オンラインは
当日まで

コロナ危機、気候危機、ロシアのウクライナ侵略の中で
分権・自治・分散型社会を考える

基調講演

「リニア巨大プロジェクトと大井川の水、南アルプスの自然」
難波喬司さん (前静岡県副知事)

基調講演

「議会改革とジェンダー平等・民主主義」
三浦まりさん (上智大学法学部教授)

分科会 1 少数派議員への懲罰と本来の地方議会のあり方を問う
江藤俊昭さん (大正大学社会共生学部教授)
上原公子 (元国立市長)
福嶋浩彦 (中央学院大学社会システム研究所教授・元我孫子市長)
報告: 山下富美子沼津市議、江本浩二沼津市議

分科会 2 AIを活用した分散型社会の構想と
リニアがめざす「メガポリス構想」
福田幸二さん (株式会社日立製作所 研究開発グループ 先端AIイノベーションセンタ/主任研究員)

分科会 3 有機農業で変える地球の未来
～「みどりの食料システム戦略」を考える～
吉田茂さん (NPO法人しずおかオーガニックウェブ(SOW))

分科会 4 気候危機～循環型社会を考える～
飯田哲也さん (特定非営利活動法人 環境エネルギー政策研究所 (ISEP) 所長)
廣田潤さん (静岡市環境局グリーン政策室)

主催/全国政策研究集会2022in静岡実行委員会
協力/自治体議員政策情報センター 虹とみどり 平和・立憲・人権をつなぐ全国自治体議員会議 全国フェミニスト議員連盟

第14回 全国政策研究集会 2022 静岡

コロナ危機、気候危機、ロシアのウクライナ侵略の中で 分権・自治・分散型社会を考える

8/20 土曜日 受付 12:30~

挨拶
12:50~
上原公子さん
(元国立市長、自治体議員政策情報センター長)

基調講演

リニア巨大プロジェクトと大井川の水、南アルプスの自然 13:00~14:20

難波喬司さん (前静岡県副知事)

静岡県は2018年にリニア中央新幹線南アルプストンネル工事を推進するJR東海に対して、8市2町の62万人に影響する大井川の水の減少、日本列島の屋台骨・南アルプスの生態系への影響をテーマに47項目の公開質問状を提出し全面情報公開のもと県環境保全連絡会議を開催してきた。環境影響評価書のずさんさが明らかになり1都6県の中で静岡県だけが着工できていない。一方コロナ禍、テレワークなど従来の生活労働スタイルの変化、分散型社会の可能性によりリニア新幹線の必要性そのものへの疑問が拡大している。静岡県の考え方を媒介にリニア巨大プロジェクトの是非を考える。



難波喬司

基調講演

議会改革とジェンダー平等・民主主義 14:30~16:00

三浦まりさん (上智大学法学部教授)

カリフォルニア大学パークレール校にてPh.D. (政治学) 取得。
東京大学社会科学研究所機関研究員を経て現職。
専門は現代日本政治論、福祉国家論、ジェンダーと政治。

議会で多数派による少数派排除は、多様性を重視する議会の自殺行為である。特に女性議員が被りやすいハラスメントやいじめの実態と防止に向けて、市民に開かれた議会への改革が求められる。多様性を重視する議会にこそジェンダー平等と民主主義を取り戻す必要がある。



三浦まり

1 分科会

16:30~18:30

少数派議員への懲罰と本来の地方議会のあり方を問う

江藤俊昭さん (大正大学社会共生学部教授)
上原公子 (元国立市長)
福嶋浩彦 (中央学院大学社会システム研究所教授・元我孫子市長)
報告：山下富美子沼津市議、江本浩二沼津市議



江藤俊昭



上原公子



福嶋浩彦

静岡県内の議会ですら実際に起きた事案を問題提起とし、全国で起きている少数会派議員への「懲罰」、多数派による少数派への抑圧事件を取り上げる。首長と議会の馴れ合い、少数派の排除、議論しない議会など、地方議会は本来の使命を果たしているのだろうか。議会のあり方、議会事務局の役割、市民やメディアとの関係などを議論する。

2 分科会

16:30~18:30

AIを活用した分散型社会の構想と リニアがめざす「メガポリス構想」

福田幸二さん (株式会社日立製作所 研究開発グループ 先端AIイノベーションセンター/主任研究員)

京都大学こころの未来研究センターと日立製作所研究開発グループによるAIを活用した政策提言とコロナパンデミックが勃発した状況における課題としての「密を避ける」は「都市集中型社会」から「地方分散型社会」への転換の必要性という点で大きく重なっている。ただ、AIは手段であって目的ではない。この観点を持ちながら、2050年に向けた2万通りの未来シミュレーションから人口、地域の持続可能性や格差、健康、幸福の分野での東京一極集中でない多極分散型社会、またリニア新幹線によるメガポリス構想について考える。



福田幸二

8/21 日曜日 受付 9:15~

3 分科会

9:30~11:20

有機農業で変える地球の未来 ~「みどりの食料システム戦略」を考える~

吉田茂さん (NPO法人しずおかオーガニックウェブ(SOW))

農水省が2021年に発表した「みどりの食料システム戦略」。2050年までに農林水産業のCO2ゼロエミッション化、有機農業の面積を100万ha (全体の25%)に拡大といった14の目標が掲げられている。有機農業化は気候危機の打開策になるか。パンデミック危機対応にはコミュニティでの連帯経済や地方自治と食料主権がカギとなる。地方自治体での有機給食、公共調達にも期待が高まる。



吉田茂

4 分科会

9:30~11:20

気候危機~循環型社会を考える~

飯田哲也さん (特定非営利活動法人 環境エネルギー政策研究所 (ISEP) 所長)
廣田潤さん (静岡市環境局グリーン政策室)

気候危機とエネルギーにおいて、EUタクソノミーが天然ガスと原子力発電を移行期に必要としました。またロシアのウクライナ侵攻の影響も懸念されます。国内においては、国のエネルギー政策や自治体も含めた地球温暖化防止対策の実効性が問われます。そこで、太陽エネルギーへの転換を必要条件とした持続可能な社会に変えていく、その可能性を考えます。



飯田哲也



廣田潤

オプションツアー

浜岡原子力発電所の現状と取組みを視察する

浜岡原発が停止してから11年。中部電力においては津波・重大事故への安全対策と1・2号機の廃炉作業や新規基準への対応が行われています。原発敷地内施設、防波壁やPR館などを見学予定。(必要書類あり)

[募集は終了しました]

8/19 金

集合 12:00(JR掛川駅南口)
現地 13:10 2時間半
視察 15:40
解散 16:30(JR掛川駅南口)

参加費 5,000円
定員 20名
申込締切 7月31日まで

南アルプス・リニア建設予定地を訪問する

南アルプスリニアトンネル工事が静岡県で大きな政治争点となっています。雄大な自然、林道整備、360万㎡の残土置き場、大井川の水源地への影響など現地ですら市民団体の方からお話を聞きます。

※貸し切りタクシーで往復12時間、長距離ツアーになります。途中下車できません。

[募集は終了しました]

8/22 月

集合 6:30(JR静岡駅)
解散 18:30(JR静岡駅)

参加費 15,000円
定員 10名
申込締切 7月31日まで